



令和5年度大迫高校入学式

一人ひとりが主役になって大迫高校で成長します

新入生 27 名



誓詞



HRの様子



緊張..



4月7日(金)令和5年度の入学式が行われました。この日新入生27名の入学が許可されました。27名中、おはさま留学生は6名です。留学生はホテルベルンドルフを寮として、学校生活を送ることになります。

入学式の誓いのことばでは、新入生代表の森さんが「校訓である『相尚以道(あいとうとぶにみちをもってす)』の精神のもと、お互いに支え合い、様々な活動に一生懸命取り組んでいきたい」と、決意を述べました。新入生の皆さんには、初心を忘れずに充実した学校生活を送ってほしいと思います。

今年度大迫高校の生徒数は57名。生徒一人一人が主役となる学校を目指していきます。

留学生交流会

4月9日(日)、おおはさま留学生交流会が開催されました。カレー作りの共同作業を通して、お互いのことを理解しあうと共に、これからの生活の目標を語り合う場を提供することが目的です。

材料の買い出しから調理まで、留学生6人が手分けをして行き、美味しいカレーを作ることができました。会食後のミーティングでは、おおはさま留学生のスローガン「個性の可能性を信じて」を作りました。これからの留学生の活躍に期待します。



対面式

4月10日(月)、対面式が行われました。新入生に対し、行事や部活動の様子を紹介して学校への理解を深めてもらうと共に、在校生と新入生の融和を目的としています。

行事や部活動の説明では、生徒会執行部がスライドショーを用いて、親しみやすいビジュアルな説明を行いました。また、部活動紹介では、学芸部神楽班から神楽が実際に披露され、熱のこもった演舞に圧倒されました。



新入生研修が行われました

4月12~13日の2日間、新入生研修が行われました。高校生としての自覚を促すと共に、大迫の文化や歴史を再認識してもらうことが目的です。

12日は、校内で校長講話や各分掌主任からのガイダンス、及びソーシャルスキルトレーニング(SST)を行いました。特にSSTは、社会人として身につけておいてほしい事柄について多く触れており、良好な人間関係を維持していく上で、重要なものでした。

13日は、徒歩で向山森林公園、早池峰と賢治の展示館、総合文化財センターへ向かいました。大迫の自然や文化・歴史に触れる有意義な機会となりました。

